

事業所名

でいさーびす あいりんご2

支援プログラム (参考様式)

作成日

R7 年

3 月

21 日

<p>法人 (事業所) 理念</p>	<p>「楽しい・安心できる・使命感」をテーマに重点を置いています。                  まず、楽しい気持ちを持つためには、同じ目線に立って自分も一緒に楽しむ。                  次に安心できる気持ちを持つためには、もしも相手が自分の家族や友達だったらと思って接することです。                  最後に使命感は、「自分だから」「自分しかできない」という気持ちをもって行動する。</p>		
<p>支援方針</p>	<p>一人一人とのコミュニケーションを重視した支援                  私たちは、子どもたち一人ひとりのコミュニケーションを大切に、子どもたちが自分の気持ちを適切に表現できるようになり、社会の中で自己表現できる力を育むことを目指しています。                  「楽しい・安心できる・使命感を持った支援」を大切にし、子どもたちがのびのびと成長できる環境を提供します。                  個別のニーズに対応しながら、子どもたちの個性や思いを尊重し、コミュニケーション能力や社会性を育てます。</p> <p>1. 楽しい(Enjoy)                  ・ 集団活動を通じて、子どもたちが他の子どもと関わる楽しさを学び、社会性を育みます。                  ・ 子どもたちが興味を持っていることや得意なことを中心にした活動 (五感遊び・身体遊び・知育遊び) を提供し、自然に学びながらコミュニケーション力を高めます。                  ・ 言葉や会話のやり取りを楽しむ「言葉遊び」を通じて、日常的に語彙力や会話のスキルを向上させます。                  ・ 四季の変化を感じる活動 (春の花探し・夏の水遊び・秋の落ち葉拾い・冬の雪遊び) を通じて、感性や社会性を育てます。</p> <p>2. 安心できる(Safety &amp; Trust)                  ・ 安心して過ごせる環境づくりを最優先にし、子どもたちが心地よく過ごせる安全な空間を整えます。                  ・ 子どもたちが自分のペースで過ごせるように、「自分の居場所」を見つけられる支援を行い、安心感を提供します。                  ・ のびのびと遊べる安全な環境を整備し、自由な発想や自己表現ができる場所を提供します。                  ・ 子どもの気持ちに寄り添い、安心して挑戦できる環境**を提供します。                  ・ 保護者との密な連携を図り、家庭と連携しながら安心できる支援を行います。</p> <p>3. 使命感 (Commitment)                  ・ 子どもたちの未来を支える存在として、発達支援を通じて成長や自立を後押しします。                  ・ 個々の子どもの個性を尊重し、その子に合った支援を行い、得意なことや興味を伸ばします。                  ・ 個別支援と集団支援を通じて、子どもたちの思いをしっかりと受け止め、それを成長に繋げる支援を行います。                  ・ 専門的な支援を提供するために、職員一人ひとりのスキルを高め常に子ども達のことを考えた支援。</p> <p>この3つの柱を軸に、子ども達がのびのびと自己表現ができ、将来に向けて様々な事にチャレンジできる環境を提供します。                  子ども達の人との出会いを大切に、未来へ繋がる経験を積み重ねていきます。</p>		
<p>営業時間</p>	<p>9 時 0 分から 18 時 0 分まで</p>	<p>送迎実施の有無</p>	<p>あり なし</p>
<p>支 援 内 容</p>			
<p>健康・生活</p>	<p>・ 遊びや運動で元気な体を作ります。                  ・ 体操やリズム遊びを楽しみながら、バランス感覚やリズム感を育みます。                  ・ お友達と協力することや順番を守りながら遊び、コミュニケーション力を養います。                  ・ 簡単な調理活動を通じて食への関心を深める                  ・ 食事やおやつの時間を通じて、食事のマナーや食事の大切さを学び健康的な食生活を意識できるようサポートする。                  ・ 手洗いうがいを習慣化できるよう促しの声掛けや手順を伝えサポートする。</p>		
<p>運動・感覚</p>	<p>子どもたちが、楽しみながら運動能力や感覚の発達を促し、日常生活での動きや姿勢の安定をサポートします。                  ・ 子どもの興味に合わせて選べる運動 (スポーツ、体操、ボール遊び) を用意する                  ・ バランス感覚遊び (トランポリン・サーキット) を通じて自分の体の使い方を養う                  ・ さまざまな素材に触れる活動 (砂遊び、水遊び、粘土、スライム) を取り入れ五感をの発達を促す。                  ・ 個々のレベルに合わせた遊びを取り入れ楽しみながら「できた!」という成功体験を増やせるような環境づくりを大切にしています。</p>		

本人支援	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カード遊び（神経衰弱、絵合わせ）でワーキングメモリを強化します。</li> <li>・間違い探しやパズル遊びで観察力・集中力を高めます。</li> <li>・ブロックや積み木で形の認識や空間把握力を育てます。</li> <li>・視覚的スケジュール（絵カードやタイマー）で見通しを持たせスムーズに行動出来るようにサポートします。</li> <li>・クイズやしりとりなどで、楽しみながら知識を増やしていきます。</li> </ul>	
	言語 コミュニケーション	<p>基本的な会話の練習や自分の思いを伝える、相手の気持ちを考える力を育てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おはよう」「ありがとう」「ごめんね」などの挨拶を習慣化出来るよう大人が見本となり示します。</li> <li>・「この子はどんな気持ち？」と表情カードを使い、相手の気持ちを考えれるようサポートします。</li> <li>・しりとりやなぞなぞ、かるた遊びなどを通じて、楽しみながら言葉の理解を深めて行きます。</li> <li>・絵カードやジェスチャー等を活用し、一人一人の思いやペースに合わせた学習を提供します。</li> </ul>	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話を聞くとときは相手の目を見て、最後まで聞けるようサポートします。</li> <li>・ペアやグループでの遊びを取り入れ、協力する経験を増やします。</li> <li>・みんなでひとつの作品を作る活動（大きな絵を描く、共同制作など）を取り入れ、協力する大切さを育てます。</li> <li>・本人の意思を尊重し無理なく他者との関わり方を学べるよう本人のペースに合わせてサポートします。</li> <li>・職員が仲介に入り適切な関わり方をサポートします。</li> <li>・成功体験を積みながら、人との関わりに少しずつ自信を持てるようにする</li> </ul>	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭でできる遊びや学びのアイデアを提供（簡単な運動遊び、感覚遊び、コミュニケーションゲームの紹介）</li> <li>・子どもの得意なことや好きなこと等の情報を共有し、家庭での会話のきっかけを増やす。</li> <li>・「一人じゃない」と感じられる環境を作り、親が安心して子育てできるよう支援。</li> <li>・「親が笑顔でいることが、子どもの成長につながる」ことを意識し、家庭の負担を減らす支援を行う。</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「先生の話聞く」「順番を待つ」などの基本的な集団行動の練習</li> <li>・ランドセルの開け閉め、机の整理整頓など、小学校に必要なスキルを身につける</li> <li>・学校の行事（運動会・発表会など）を想定した体験活動を実施</li> <li>・着替え、靴の脱ぎ履き、持ち物の管理など、学校生活に必要なスキルの練習</li> <li>・お弁当や給食での食事の練習（配膳、お箸の使い方、食べるペースの調整）</li> <li>・トイレの使い方（学校では個室が多いので、その環境に慣れる）</li> <li>・友だちとの会話の仕方やルールを遊びの中で学ぶ（相手の話を聞く、順番を守る）</li> <li>・トラブルが起きたときの対処方法を練習（言葉で伝える、先生に相談する）</li> </ul>
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の支援機関と連携し、家庭が使える支援サービスの情報を提供。</li> <li>・子どもが家庭・学校・地域で一貫した支援を受けられるようにする。</li> <li>・地域社会の理解を深め、障害のある子どもたちが安心して暮らせる環境を作る。</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員同士で学び合う社内研修</li> <li>・外部研修への参加促進（発達障害、感覚統合、行動支援、虐待防止、家族支援など）。</li> <li>・「子どもと一緒に楽しむ」ことを大切にする文化をつくる（職員もイベントに積極参加）。</li> <li>・「支援のプロ」としての自覚を高め、専門性を深める環境を整備。</li> </ul>
主な行事等	<p>・初詣・節分・運動会・遠足・クリスマス会・全事業所合同活動など</p>		